

1 行目中央に記述
MS 明朝 20 ポイント

☆指導案の書式について

社会科（〇〇的分野）学習指導案

2～5 行目右端に記述
MS 明朝 10.5 ポイント

日 時 平成 27 年 10 月 16 日（金）
学 級 石狩市立〇〇中学校〇年〇組
男子△△名、女子□□名、計〇〇名
授業者 〇〇 〇〇

(1 行改行)

1. 単元（題材）名

2. 単元観

取り上げる単元の内容や意義、他単元との関連、単元と生徒との関係など、授業者の単元に対する考え方を記述する項目です。今回の指導案では、詳細なものは必要ありません。

3. 研究とのかかわり

- ①本単元で習得させたい知識や概念について
- ②社会的な見方や考え方を活用した思考について
- ③表現力を高める学習活動について

今年度の研究とのかかわりについて記述する項目です。「研究授業」を組み立てる上での中心的なポイントとなります。各項目について、授業者の考えを伝わりやすくまとめていただくと幸いです。

4. 単元の目標

単元全体の目標を 1～2 点に絞って簡潔に記述してください。

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
<p>観点ごとの目標を簡潔に記述してください。文末表現は、「～しようとする。」「～できるようになる。」「～について考えることができる。」など、生徒の視点で記述することが基本です。</p>			

5. 単元の指導計画と評価規準

	学習内容	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
1					
2	構	<p>「4. 単元の目標」の観点別単元目標との整合を図りながら、記述してください。 1 単位時間の中で、全観点を評価するのは現実的に困難ですので、1つか2つに絞ってください。なお、その時間に評価しない観 points の欄は、左上から右下へ斜線を引いてください。</p>			
3					
4					← 斜線の例

6. 本時の学習

(1) 本時の目標

- ①
- ②

「5. 単元の指導計画と評価規準」に則して、本時の学習活動の目標を具体的に示します。評価規準との整合を図りながら、記述してください。

(2) 本時の評価

- ①B規準
＜指導の手立て＞
- ②B規準
＜指導の手立て＞

「5. 単元の指導計画と評価規準」に明記した本時の評価規準をそのまま書くことになります。＜指導の手立て＞は、B規準に満たない生徒への手立てを、簡潔に記述してください。

(3) 本時の展開

段階	時間	学習活動	教師の指導・支援	学習評価
導入				
展開		<p>学習課題（生徒に示す課題）を実線（太さ 1.5Pt）で囲んで書いてください。</p> <p>（生徒の視点で書く）</p> <p>※項目は、分けても構いません。 （例）昨年度までのように…</p> <p>展開① 課題解決 展開② 解決努力 など</p>	<p>（教師の視点で書く）</p>	<p>学習評価は、本時の目標や評価規準と対応させてください。 評価① 評価② という書き方で構いません。</p>
終末				

学習課題（生徒に示す課題）を実線（太さ 1.5Pt）で囲んで書いてください。

学習評価は、本時の目標や評価規準と対応させてください。
評価①
評価②
という書き方で構いません。

「3. 研究とのかかわり」で記述した3点を踏まえ、「表現力を高める学習活動」がどこに位置付けられているのかを必ず明示してください。また、活用する社会的な見方や考え方についても簡潔に記述してください。

7. その他（配付資料や板書計画など）

※座席表の添付は不要です。

指導案は、A4で作成してください。

また、丁合の都合上、左右の余白を20mm以下にはしないでください。